

夏季休業中の感染症対策に係る注意喚起

伊予市教育委員会

本県では、新型コロナウイルス感染症の第7波が到来し、7月12日に警戒レベルを『感染警戒期「特別警戒期間」』に引き上げた後も、かつてない高い水準での陽性確認が継続しています。

全国的に感染力が強いBA.5系統への置き換わりが予想されており、このまま感染拡大が続けば、重症化リスクの高い高齢者への影響や、医療負荷の増大による県民の生命に直結する事態等も懸念されます。

家庭内感染のほか、友人等との交流や、習い事・地域のスポーツ活動等（屋内、屋外の別やスポーツ等の種類を問わない）での感染事例が増えてきており、これから夏休みを迎えるに当たっては、各御家庭においても、感染状況を踏まえた行動変容と各々の生活スタイルに応じた感染回避行動の徹底について御協力をお願いいたします。

1 感染対策の徹底

- 正しいマスクの着用、手洗い、換気などの基本的な感染対策を徹底すること。
 - ※ マスク着脱は熱中症対策を優先するが、マスクを外す際は、距離を確保し、会話を控えること。
- 食事の際は、できるだけ少人数で、長時間・大声での会話を控え、歓談時にはマスクを着用すること。
- 久しぶりの友人等に会う時は、相手の体調等を事前に確認の上、しっかりマスクを着用し、大声での会話や会食を控えるなど、お互いの身を守れるような感染回避行動を心がけるなど、十分に注意すること。

2 体調管理について

- 毎日必ず検温を行うなど、体調管理を徹底すること
- 軽度の発熱、倦怠感など少しでも体調が悪ければ外出を控え、速やかに医療機関を受診すること。

3 外出等について

- 混雑した場所や換気が悪く、大人数・大声を出すような感染リスクの高い場面・場所は避けること
- イベント（夜市、夏祭り、花火大会等）に参加する場合、
 - ・いつも会う人と少人数で行動すること
 - ・少しでも体調が悪ければ参加しない、させないこと
 - ・飲食の際は会話を控えること、歩きながらの飲食を控えること
 - ・マスクを外す際は、距離を確保し、会話を控えること。
- 友人との交流や習い事・地域のスポーツ活動についても、気を緩めることなく、感染対策を徹底すること。少しでも体調が悪い場合は参加しない、させないこと。

4 陽性が確認された場合について

- 陽性が確認された場合は、学校はもとより、接触のあった友人やスポーツ活動、習い事等の運営主体・利用先にも連絡されるようお願いいたします。